

浜名高校だより

～風をとらえて～
Take Wing!

編集発行
静岡県立浜名高等学校

2025年9月

浜松市浜名区西美蘭2939-1

電話 (053)586-3155

<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamana-h1/>



学校HP

いざ、浜名!!

校長 山崎 裕子

今年度、浜名高校が大切にしている言葉は「志ある人: Hamana ICLs」です。ICLsとは「Inspired and Compassionate Lifelong-Learners」の頭文字です。

- ・ Inspired : 好奇心旺盛で、探究心を持つ姿勢
 - ・ Compassionate : 困っている人を助けたり、他者の視点や感情を理解しようとする態度
 - ・ Lifelong Learner : 学校教育を超えて、生涯にわたり学び続ける姿勢
- 「志ある人: Hamana ICLs」をもとに、生徒のみなさんに身につけて欲しい姿勢や態度8項目を設定しています。1「探究する人」 2「考える人」 3「コミュニケーションができる人」 4「挑戦し振り返る人」 5「知識のある人」 6「信念をもつ人」 7「思いやりのある人」 8「バランスのとれた人」です。

どれも特別なことではなく、授業や学校行事、クラス・委員会・部活動、友達とのやりとりの中で育っていくものです。大切なのは、「何を指して目の前のことに取り組んでいるのか」を意識することです。目的をもって行動すれば、失敗は次につながります。失敗経験をもとに挑戦し、振り返り、また一歩を踏み出すことを繰り返しながら、確実に「志ある人」へと成長していきます。

この8つの姿のうち一つでも二つでも心に刻み、自分の良さを生かした挑戦を続けていくことによって、ひとりひとりが「志ある人」として、未来を切り開く力を持った、幸せな人になることができます。浜名高校は、みなさんの挑戦と成長をこれからも全力で応援します。

浜名高校の魅力

生徒会長 27HR 飯塚 悠真(北浜東部中)

浜名高校は、個性豊かな人たちがいっぱいな学校です。そんな皆が特に盛り上がるのが、二大行事である浜名祭とスポーツフェスティバルです。

浜名祭では、文化部の日頃の成果の発表やHR展、フォトスポーツ展、ビッグパネルという大きな絵の掲揚などを行っています。スポーツフェスティバルでは、球技大会と体育大会を二日間かけて行い、団ごとに得点を競います。他にも色々な行事があり、一生懸命に取り組める部活動、楽しい授業なども充実しています。ぜひ、浜名高校にいらしてください。



浜名祭

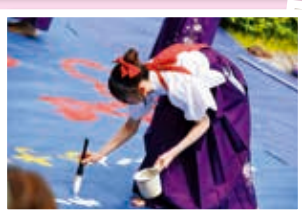
令和7年

6月6日(金)

7日(土)

校内発表
一般公開

6月6日(金)、7日(土)の二日間で浜名祭を実施しました。前日の準備日に行ったビッグパネル掲揚式は天気にも恵まれ浜名祭成功を思わせるものでした！開会式では「いざ、浜名！」の掛け声で一致団結。その後のステージ発表は大歓声に包まれました。二日目の公開日は保護者をはじめ多くの方に来校していただきました。HR展の最優秀賞を獲得した31HRは大盛況！例年以上の盛り上がりを見せた浜名祭でした。



令和7年度 全国高等学校総合体育大会

開け未来の扉

中国総体 2025

剣道部

33 HR 山岸 由佳（浜松北部中）

剣道部は応援される人間を志し、今年には新人戦、夏の総体共に全国大会に出場することができました。三年間多くの人に支えていただき、貴重な経験をたくさんしてきました。その中で活かされたことはチーム力です。私達はどこにも負けない仲の良いチームです。嬉しいこともある分、つらいこともたくさんありました。そんな時こそ笑顔で雰囲気明るくして、チームみんなで支え合って乗り越えてきました。このような環境を作り出してくれた仲間、家族、先生、すべての支えてくださった方々にとても感謝しています。この経験を活かし、今後は私達が多くの人を支えていきたいです。



水泳部

37 HR 小林 建心（浜名中）

高校最後の夏、インターハイに出場しました。これまで必死に練習を重ねましたが、目標としていた決勝進出には届きませんでした。悔しさは残りますが、この3年間でかけがえない仲間と出会えたことは、何よりの宝物です。全国の舞台に立つことができたのは、仲間の支えと応援のおかげです。特に東海大会での大声援は、一生忘れることのない思い出になりました。これからは競技での経験を糧に、人としてさらに成長し、一生輝ける人物を目指して歩んでいきたいと思っています。



第49回 全国高等学校総合文化祭

かがわ総文祭2025

写真部

36 HR 鈴木美乃里（金井中）

交流会を通して、他の県の方々がどのように写真にに取り組んでいるのか、何を意識して撮っているのかを知ることが出来ました。自分に何が足りないのかを気付かされ、より真剣に写真に取り組みたいと強く感じるようになりました。展示会では、やはりアイデアで勝負している作品が多いと感じました。撮り方の工夫やタイトルの付け方が斬新で自分にはとても思いつかないようなものばかりで圧倒されました。撮影会では、その場所の空気感を表すために、階段や木々、木漏れ日などの雰囲気のあるものを探して撮りました。また、階段の奥行きや葉を前ボケとして使うように意識しました。他の県の方々との交流や撮影会などから学ぶものが多く、とても刺激的な3日間でした。今後も写真に携わっていくうえで、今回の経験は自分の中で糧になるものだと思います。今回学んだことや感じたものを忘れずに、良いと思ったものをどんどん吸収して、自分のものにして、自分という姿勢を大切にしたいと思います。



第49回 全国高等学校総合文化祭 かがわ総文祭2025

第38回 全国高等学校将棋竜王戦

史学部

25 HR 法月 奏空（中郡中）
26 HR 坪井 美紀（北浜中）

私たち史学部は全国大会に出場し、3位にあたる優良賞をいただきました。私たちは、なぜ磐田に国の中心である国府が置かれたのかを高校生なりの視点で調査し、多くの方々に伝えることができました。これは、私たちの力だけではなく、みなさんが支えてくれたおかげです。これからも、フィールドワークを行い、五感で感じることや地域とのつながりを大切にしていきながら、研究に励んでいきたいと思っています。



囲碁・将棋部

26 HR 稲葉 渉（浜名中）

僕ら将棋部は、この夏2名が全国大会を経験しました。将棋の大会は、春、夏、秋の計3回あります。春の試合と夏の試合の個人戦にそれぞれ別の選手が全国大会に出場しました。そこで僕らは全国の壁の高さを実感しました。また、共通の趣味をもつ同年代の人と関わることで新しい交流をすることなどができました。この交流はとても貴重な経験だと思います。将棋の話ができる友人が少ないので、この交流を大切にしていきたいと思っています。



全国社会科学・郷土研究発表 栃木大会

令和6年度大学進学結果(現役)

○国公立大学(のべ数)

| 大学名 | 学部 | 合格数 |
|------|------|-----|
| 北海道 | 文 | 1 |
| 小樽商 | 商 | 1 |
| 山形工 | 工 | 1 |
| 宇都宮 | 工 | 1 |
| 筑波 | 情報 | 1 |
| 東京 | 音楽 | 1 |
| 山梨 | 医 | 1 |
| | 工 | 5 |
| 静岡 | 人文社会 | 2 |
| | 教育 | 8 |
| | 理 | 1 |
| | グローバ | 1 |
| | 工 | 2 |
| 浜松 | 医 | 3 |
| 愛知 | 教育 | 3 |
| 信州 | 医 | 1 |
| 富山 | 経済 | 1 |
| 福井 | 工 | 1 |
| 奈良女子 | 生活環境 | 1 |
| 和歌山 | 教育 | 1 |

| 大学名 | 学部 | 合格数 |
|--------|------|-----|
| 島根 | 生物資源 | 1 |
| 宮崎 | 農 | 1 |
| 埼玉県立 | 保健医療 | 1 |
| 横浜市立 | 国際商 | 1 |
| 川崎市立看護 | 看護 | 1 |
| 諏訪東京理 | 工 | 2 |
| 富山県立 | 工 | 1 |
| | 看護 | 1 |
| 山梨県立 | 看護 | 2 |
| 静岡県立 | 国際関係 | 2 |
| | 看護 | 2 |
| 静岡文化芸 | 文化政策 | 8 |
| 愛知県立 | 外国語 | 1 |
| 愛知県立芸大 | 美術 | 1 |
| 名古屋市立 | 経済 | 1 |
| 滋賀県立 | 工 | 1 |
| 兵庫県立 | 理 | 1 |
| 尾道市立 | 経済情報 | 1 |
| 公立鳥取環境 | 環境 | 1 |

○合格者の多い私立大学(のべ数)

| 大学名 | 合格数 |
|-----------|-----|
| 常葉 | 261 |
| 愛知 | 50 |
| 聖隷クリストファー | 40 |
| 愛知淑徳 | 38 |
| 愛知学院 | 31 |
| 中京 | 21 |
| 龍谷 | 21 |
| 名城 | 20 |
| 名古屋外国語 | 18 |
| 神奈川 | 15 |
| 日本 | 14 |

○難関私立

| 大学名 | 合格数 |
|------|-----|
| 立命館 | 11 |
| 南山 | 6 |
| 関西学院 | 5 |
| 同志社 | 5 |
| 法政 | 4 |
| 青山学院 | 2 |
| 中央 | 1 |

○合格数の推移(合格者数はのべ数)

| | 令和6年度卒 | 令和5年度卒 | 令和4年度卒 |
|------|--------|--------|--------|
| 国公立大 | 67 | 52 | 64 |
| 私立大 | 871 | 954 | 965 |
| 短大 | 11 | 20 | 18 |
| 専門学校 | 45 | 36 | 70 |
| 就職 | 10 | 6 | 5 |

○進路別実数

| | 令和6年度卒 | 令和5年度卒 | 令和4年度卒 |
|------|--------|--------|--------|
| 国公立大 | 66 | 50 | 57 |
| 私立大 | 214 | 247 | 222 |
| 短大 | 11 | 10 | 14 |
| 専門学校 | 35 | 33 | 52 |
| 就職 | 10 | 6 | 5 |

進路実現に向けて

浜名高校で自分の真の實力を開花させよう

昨年度の国公立大学合格者数は現役生67名、過年度生1名の計68名です。北海道大学や筑波大学などの難関校にも合格しました。地元の静岡大学の14名をはじめ県内の国公立大学に29名の現役生が合格しました。

私立大学は現役生だけで871名です。難関校である中央、法政、青山学院、南山、同志社、立命館、関西学院大学等にも合格しています。地元の常葉大学、聖隷クリストファー大学にも多くの生徒が合格しました。

昨年度の四年制大学への進学者は、280名で、卒業生の79%になります。短期大学や専門学校を含めた上級学校への進学者の比率は約92%でした。

特進クラスについて

今年度の三年生も多くの生徒が四年制大学への進学を希望して、頑張っています。学力面で中学時代に実力が十分発揮できなかつた生徒も高校でその実力を発揮できるようになり、希望の進路を実現した生徒も多数います。皆さんも、本校で實力を最大限に発揮して、自分の進路目標を実現しましょう。

進学に向けてのサポート体制

大学受験には、総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜があります。自分に合った選抜方法を選ぶことが大切です。ただ、どの選抜方法でも充分な学力が必要とされます。また、大学に合格するだけでなく、進学後に自分が望む研究ができ、更には望む職業につけるよう

な力を浜名高校で最低限つけて卒業していったほしいと考えています。そのためのサポート体制も充実しています。

確かな学力を育成し進路を達成するため、今年度は次のような取り組みをしています。

平日は、朝学習を設定しています。原則として毎日七時五十分からのわずか二五分間ですが、継続して取り組むことで知らずのうちに實力をつけることができます。

ほぼ毎週土曜日を、三年生に対して学校開放しています。自主学習のために生徒が来て勉強しています。

一・二年生に向けて、月に一、二回土曜課外を実施しています。さらに、定期テスト前には、担当教員に質問をしたりすることができるよう土曜開放が行われます。映像授業であるスタディ

新制服紹介

令和8年度入学生から制服が一新します。昨年から在校生と教職員で検討してきた新制服がいよいよ最終段階！今年度は胸元のマークやボタンのデザインといった細部を決定していきました。制服検討委員会を中心に、これからの浜名高校を思い浮かべながら話し合っています。

夏季については、今年度からポロシャツとハーフパンツの着用がスタートしています。ポロシャツは3色(紺・白・ピンク)、ハーフパンツは2色(紺・ベージュ)から選べます。制服との組み合わせも自由です。生徒たちは制服と組み合わせながら快適にそして爽やかに着こなしています。

新制服の見本は本校にて確認できます。ぜひ10月18日(土)の公開授業にご参加いただき、ご覧ください。

夏の選択制 制服(ポロシャツ・ハーフパンツ)



とにかく涼しい!!!

選べる3色!

快適な夏!

※紺色のスカートとスラックスは、現在の在校生のみ着用

公開授業のお知らせ

10月18日(土)
13:40~15:35

- ・授業見学
- ・部活動見学
- ・質問コーナー

詳細はホームページを御確認ください。

浜名の日常を見に来ませんか?

浜名高等学校校定時制の課程

生徒会長より

『浜名高校校定時制の魅力とは』

3年 タブラセノス

昇降口に入り、自分の靴箱へ向かうと「おはよう」と声をかけてくれる先生がいます。

一人目はちよっと怖い歴史の先生です。よく進路についての話をしてくれて、相談にも乗ってくれます。歴史の授業は少し難しいけど分かりやすく教えてくれるので聞くのが楽しいです。でもたまに話がズレて授業の時間が減ってしまふこともあります。僕は真面目でいい先生だと思います。

二人目の先生は教頭先生です。その日の天気や世間話をしてくれます。時々褒めてくれるので嬉しく感じます。その日の天気や世間話をしてくれます。時々褒めてくれるので嬉しく感じます。その日の天気や世間話をしてくれます。時々褒めてくれるので嬉しく感じます。

三人目は体育の先生です。背が高く笑顔であいさつをしてくれます。だから僕も自然と笑顔になるし気分も良くなります。授業では体を動かせるように試合をたくさん設けてくれます。楽しいです。

廊下を通るといつも会う先生がいます。英語の先生で、声がとても大きく、体を鍛えていてムキムキです。教室に向かう途中、よく雑談もします。授業では間違っているところを指摘してくれるのでアドバイスもくれます。たまにギャグしてくれる面白い先生です。

廊下では科学の先生ともよく会います。選択科目で授業は受けていませんが、趣味やゲームの話をしてくれて盛り上がることもあります。いつもニコニコしている先生です。

チャイムが鳴ると担任の先生がいっぱいいます。担任の先生は数学の先生です。もちろん進路の相談もしてくれて、手助けもしてくださる良い先生です。授業はすごく分かりやすいし、なによりも言葉遣いがすごく丁寧な先生で懂れています。

国語の先生は僕たち生徒と親しみが深く、授業中に意見がたくさん飛び交います。親しみが有り過ぎるが故に騒がしくなることも時々あったりします。僕が作文を書くときに、何度かアドバイスを貰った先生で、すごく頼りがいのある先生です。

もう一人、国語の先生がいっぱいいます。先生は授業中、ためになる話をよくしてくれて、とても有意義な授業をしてくださいます。さらに、いろいろな人のことを褒めてくださる優しい先生です。

商業の先生は僕が好きな先生の一人です。授業ではパソコンを使っているからないことがあると丁寧に教えてくださいます。

美術の先生の描く絵は凄く綺麗で、見るだけで心を奪われるような作品を作られます。僕の作品も褒めてくれて助言もしてくれる優しい先生です。

音楽の先生には、一年生の時にとてもお世話になりました。長い間、ピアノの伴奏練習に付き添ってくださり、伴奏のご褒美には好物のたい焼きをくれた。他の学年の生徒とも仲が良く、慕われている先生です。

家庭科の先生はとても穏やかな先生で、授業は聞きやすく落ち着いていて、みんな楽しく受けています。

僕が挙げる浜名高校の魅力の一つは、先生方です。僕は一年生時からたくさんの先生に支えられてきて、今ここにいます。いろいろな事を経験して、いろいろな事を知ることができたのは先生たちのおかげです。学校に行くのはめんどくさい。でも、学校にいるときにはそう思いません。なぜならこんなにも優しい先生たちがいるからです。僕は残りの高校生活を、悔いのないように過ごしたいと思います。



全国高等学校校定時制通信制体育大会出場

【陸上競技部】

8月に行われた全国大会に、カリオアジェーン(女子走幅跳)が出場しました。カリオアジェーンは2年連続の全国大会でしたが、入賞まであと一歩という力強い跳躍をみせてくれました。

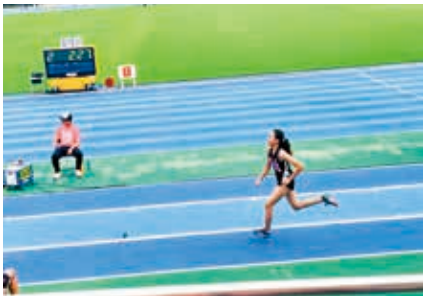
3年 カリオアジェーン

今年の夏休み、私は東京で行われた全国大会に出場しました。全国大会は今回が三度目の出場でした。前回は緊張ばかりで力を出し切れなかった悔しさが残りましたが、今回はその経験を活かし、少し気持ちに余裕をもって大会に臨むことができました。初日は雨に見舞われ、練習は大幅に遅れてしまいました。リレーのバトンパスはできたものの、走り幅跳びは数回しか跳べず、不安を抱えたまま本番を迎えることになりました。

二日目は、400mリレーの試合でした。私は補欠で出場の機会はありませんでしたが、仲間の全力の走りを目の前で見て、心の底から応援しました。自分の力を発揮できない悔しさはありましたが、二度目の全国大会だからこそ仲間を信じて支えることの大切さをより強く感じるようになりました。

三日目、ついに走り幅跳びの本番です。一本目は助走の歩数を誤り、3m57cm。二本目は気持ちを切り替えて全力で踏み、3m97cmまで記録を伸ばしました。しかし、目標としていた4m10cmには届かず、結果は10位。あと少しという悔しさで胸がいっぱいになりましたが、二度目の挑戦で最後まで自分の力を出し切れたことは、私にとって大きな誇りであり、確かな自信となりました。

今回の全国大会を通して、仲間を支える喜びや、自分の限界に挑む勇気を学ぶことができました。来年が最後の挑戦です。必ず4m10cm以上を飛ばすという夢を胸に、今回経験したことを生かして、これからも日々努力を重ねていきたいと思っています。悔しさも喜びも全部自分の力に変えて、最後の全国大会は必ず成長した姿を見せたいです。



他の部活も頑張っています！

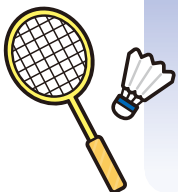
男子バスケットボール部

春季大会では準決勝で惜しくも負けてしまい、3位という結果になりました。練習時間が少ない中でゲームや体力づくり、基礎練習等に一生懸命取り組んでいます。秋季大会では優勝できるように、来年度は全国大会出場を目指して頑張っています。



バドミントン部

秋季大会でいい成績を残せるように、練習を頑張っています。練習時間は短いですが、内容の濃い練習をしています。



日本語能力試験合格に向けての取り組み

浜名高校校定時制では、昨年度から外国にルーツを持つ生徒が、卒業までに日本語能力試験(J-TEST)でN2が取得できるように、授業前の時間を使い、試験勉強に取り組んでいます。定時制生徒支援員や外国人生徒支援員の方々にお手伝いいただき、12月の試験で自分の力に合ったレベルのテストを受験し、卒業時にはN2が取得できるよう取り組んでいます。



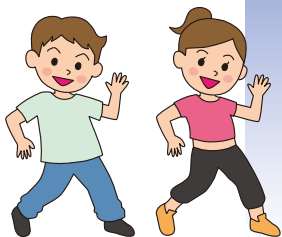
女子バレー部

11月に行われる秋季大会に向けて、放課後30分という短い練習時間ですが、基礎練習や技術練習、ゲーム形式で楽しく練習しています。秋季大会では1勝することを目標に頑張ります。



ダンス部

1月に行われる合同文化祭での発表に向けて、練習しています。放課後30分という、少ない時間ですが、よりよい表現ができるように意見を出し合いながら活動しています。



就職に向けての取り組み

本校校定時制では生徒たちが卒業後、正社員として就職できるように進路課長を中心に企業とのマッチング事業、企業訪問等を数多く行い、令和5年度は24人中16人、令和6年度は20人中13人が正社員として就職することができました。昨年の就職希望者は全員内定をいただくことができました。今後も引き続き、生徒が正社員として就職することができるようサポートしていきます。

